

まちのわだい

My Town Topics



〔拡大版〕

みんなの想いをタスキでつなぐ — 日高地方駅伝競走大会・3位入賞 —

1月17日(日)、日高川町で第52回日高地方駅伝競走大会があおぎ園発着のコースで開催されました。

大会には7市町村の代表チームが出場。小学生6人と一般3人がタスキを繋ぎ、熱戦が繰り広げられました。

3位でスタートした日高町は序盤で2つ順位を落とすものの、5区の深海が順位を2つ上げ、6区の前田が区間賞を獲得する走りですらに順位を1つ上げて、2位でタスキを繋ぎました。その後1つ順位を落としたものの、最後まで3位を守り抜いてフィニッシュ!

3年ぶりの入賞に、選手らは喜びを分かち合っていました。

辻村監督のコメント

選手の頑張りとお支援のおかげで、久しぶりに3位入賞することが出来ました。

2月に開催されるジュニア駅伝でも、力強い走りを見せてくれると期待しています。



1区・初井選手



2区・濱口選手



3区・村田選手



4区・宮田選手



5区・深海選手



6区・前田選手
(区間賞)



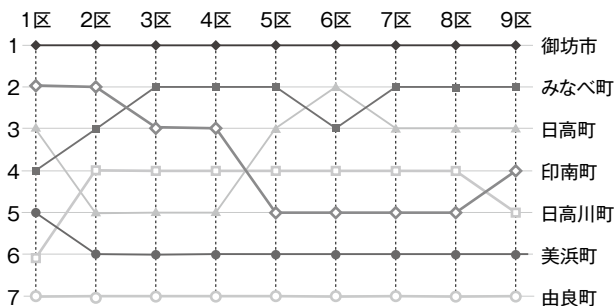
7区・鈴木選手



8区・濱口選手



9区・森澤選手



(選手) 初井優奈、濱口陸、村田瑞起、宮田理乃、深海響輝、前田賢二、鈴木綾夏、濱口颯、森澤清太、前西俊星、小宮泰誠、上畑亜珠、田端志悠、東正徳、鈴木健斗

(コーチ) 川瀬卓児、白井信吾

(監督) 辻村昌宏

【総合成績】

①御坊市(1時間08分54秒) ②みなべ町(1時間09分09秒)

③日高町(1時間09分54秒) ④印南町 ⑤日高川町

⑥美浜町 ⑦由良町

日高町のクエ鍋が第3位！

－ニッポン全国鍋グランプリ2016－

1月30日(土)・31日(日)の2日間、埼玉県和光市で開催した日本最大級の鍋料理コンテスト「ニッポン全国鍋グランプリ2016」に、九絵の町づくり推進実行委員会(山田理司委員長)が、名物のクエ鍋で初参戦(和歌山県内で初)し、全国のご当地鍋を抑えて見事3位入賞を果たしました。

今年で開催12回目を数え、毎回十数万人が来場する同GPには、過去最高の60チームが参加し、それぞれが自慢の鍋で人気を競いました。

日高町からは同委員会の山田理司委員長や松本秀司町長、清水正巳議会議長はじめ民宿関係者、町職員ら18人が参加。

クエは2日間分合わせて180*_口の地元産のもので、およそ1,000人前を用意し、1杯500円で販売しました。

表彰式では来場者らの投票により、天然クエ鍋は見事第3位入賞という快挙を成し遂げ、銅の鍋賞を獲得。さらに、上位3位までが対象となる「J-ブランド鍋」に認定され、平成32年に開催されるグランドチャンピオン大会への出場権も獲得しました。

実行委員会の山田委員長は「初参戦での3位は本当にうれしい。次回の機会を得られるならグランプリを目指したい。参加して日高をPRできたことは本当によかった」と大満足。松本秀司町長も「多くの方の温かい投票に感謝するとともに、チーム日高での頑張りが入賞できて嬉しく思います。また、クエ鍋と日高町をしっかりと宣伝でき、最高の形で終われて感激です」と喜びを語りました。



楽しく交通安全を学びましょう

－3保育所で交通安全教室－

1月18日(月)、保育園児を対象とした交通安全教室を、御坊警察署(保富速人署長)、日高町交通指導員会(北垣順一会長)の協力のもと、開催しました。

内原・志賀・比井保育所合同で実施した教室には、4・5歳の園児ら合わせて145人が参加。警察本部で交通安全教育などを担当する「ひまわり」が応援に駆け付け、紙芝居や人形劇を交えて講演し、園児らは楽しく交通安全を学びました。教室の最後には、みんなで横断歩道を渡る練習。右を見て、左を見て、もう一度右を見て、手を挙げて横断歩道を渡りました。

交通事故に遭わないように、みんなしっかり勉強しました！